

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月16日

計画の名称	安全・安心な都市公園整備の推進（2期）												
計画の期間	平成29年度～令和02年度（4年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	和歌山県												
計画の目標	・誰もが安全・安心に利用出来る公園施設の改築を行うとともに、ライフサイクルコスト軽減を考慮した長寿命化対策を行い、安全・安心な都市公園の整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	340	A	340	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	長寿命化計画に基づき更新が必要な建築物の未更新施設について順次更新し、安全快適な環境を確保する 更新が必要な建築物の割合 更新が必要な建築物の割合 = 更新済建築物数 / 対象建築物数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 和歌山県県土整備部にて評価	事後評価の実施時期 令和4年度
	公表の方法 和歌山県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	更新が必要な建築物について、更新を実施し目標を達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	老朽化に伴い更新が必要な公園施設について、改修を行い安全・安心な都市公園の整備を推進した。
特記事項（今後の方針等）	
更新が必要な公園施設について、引き続き更新を行い安全・安心な都市公園の整備を推進する。	

